

「国土形成計画」の概要について

北陸圏広域地方計画推進室

● 全国総合開発計画 (S.37～)

● 新全国総合開発計画 (S.44～)

● 第三次全国総合開発計画 (S.52～)

● 第四次全国総合開発計画 (S.62～)

● 21世紀の国土のグランドデザイン (H.10～)

1. 「全総」から「国土形成計画」へ

(2) 国土計画制度の改革」の背景

これまでの国土計画

昭和37年の第1次**全国総合開発計画**以来、5次にわたり全総計画を策定

過密過疎に伴う大都市問題や地方の問題への対応など、それぞれの時代に我が国の国土が抱えていた課題の解決に向けた基本方向を示す

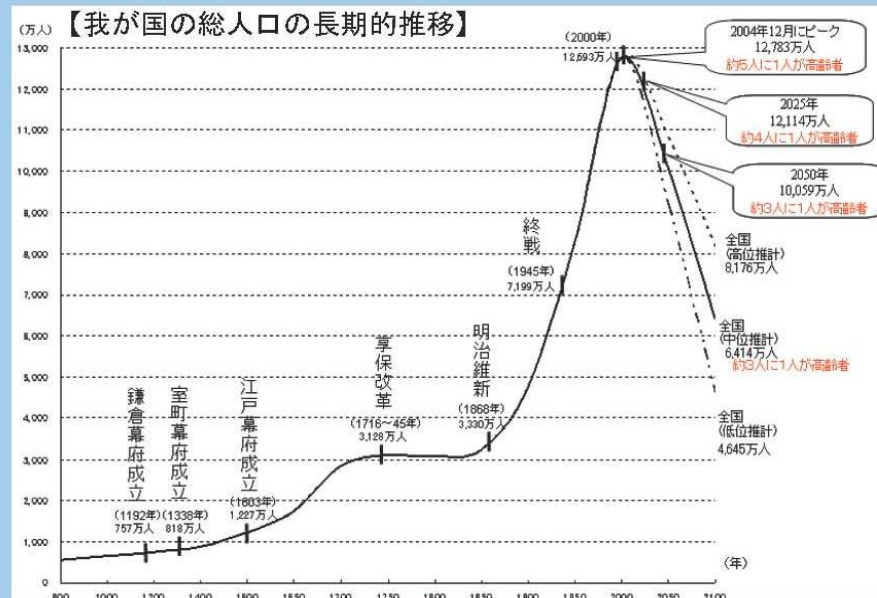
「**開発**」を基調とした量的拡大を図る計画

人口減少下の成熟社会にふさわしい
国土の質的向上を図る国土計画
へ転換を図ることが必要

国土総合開発法を**抜本的に**改正
「国土総合開発法」→「**国土形成計画法**」

安全・安心・安定した
国土と国民生活の将来像の提示

人口減少社会の到来



(出典) 国立社会保障・人口問題研究所資料等をもとに国土交通省国土計画局作成

国民の不安・不透明感の拡大

- ・人口減少、高齢化
- ・国境を越えた地域間競争
- ・環境問題の顕在化
- ・厳しい財政制約、中央依存の限界 等

2. 国土形成計画について

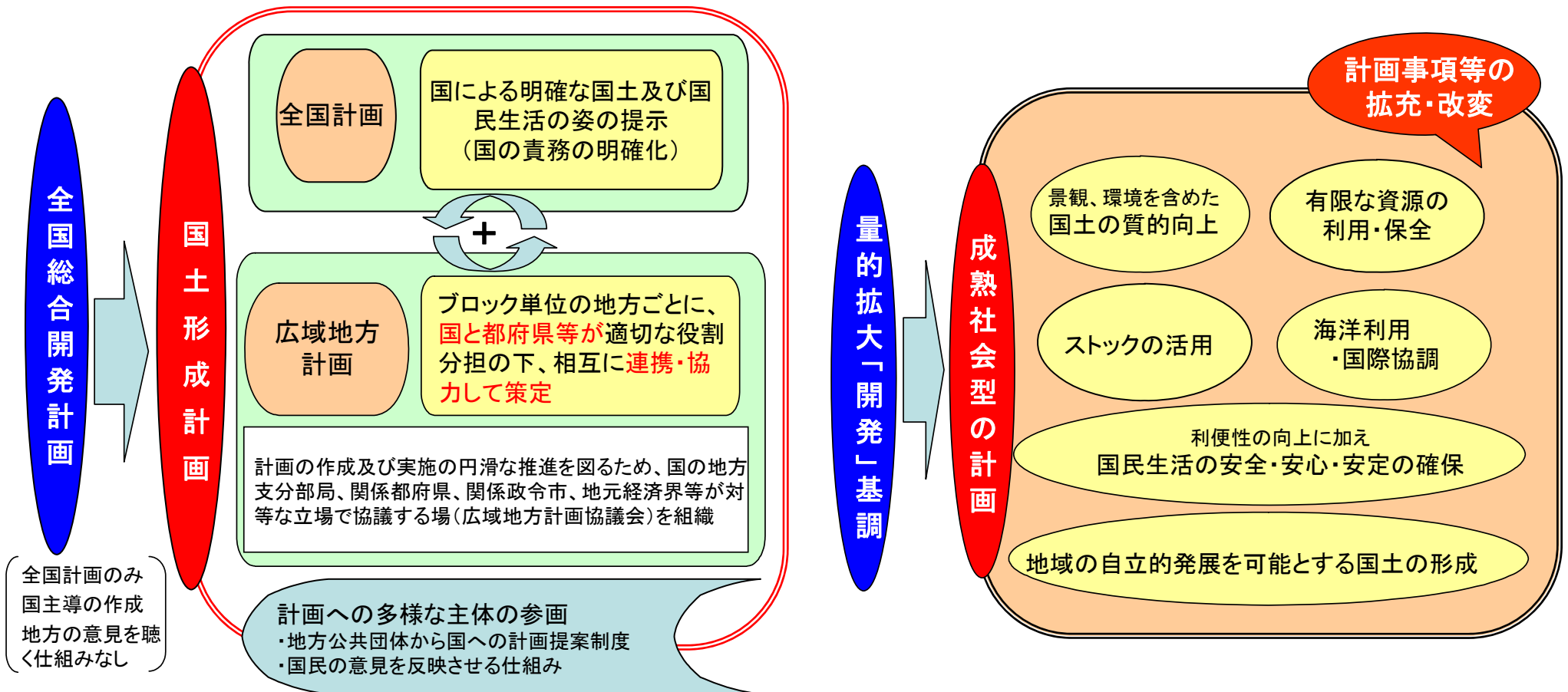
(1) 国土形成計画法

総合的な国土の形成を図るための国土総合開発法等の一部を改正する等の法律(国土形成計画法)

※平成17年7月29日公布、12月22日施行

国と地方の協働によるビジョンづくり

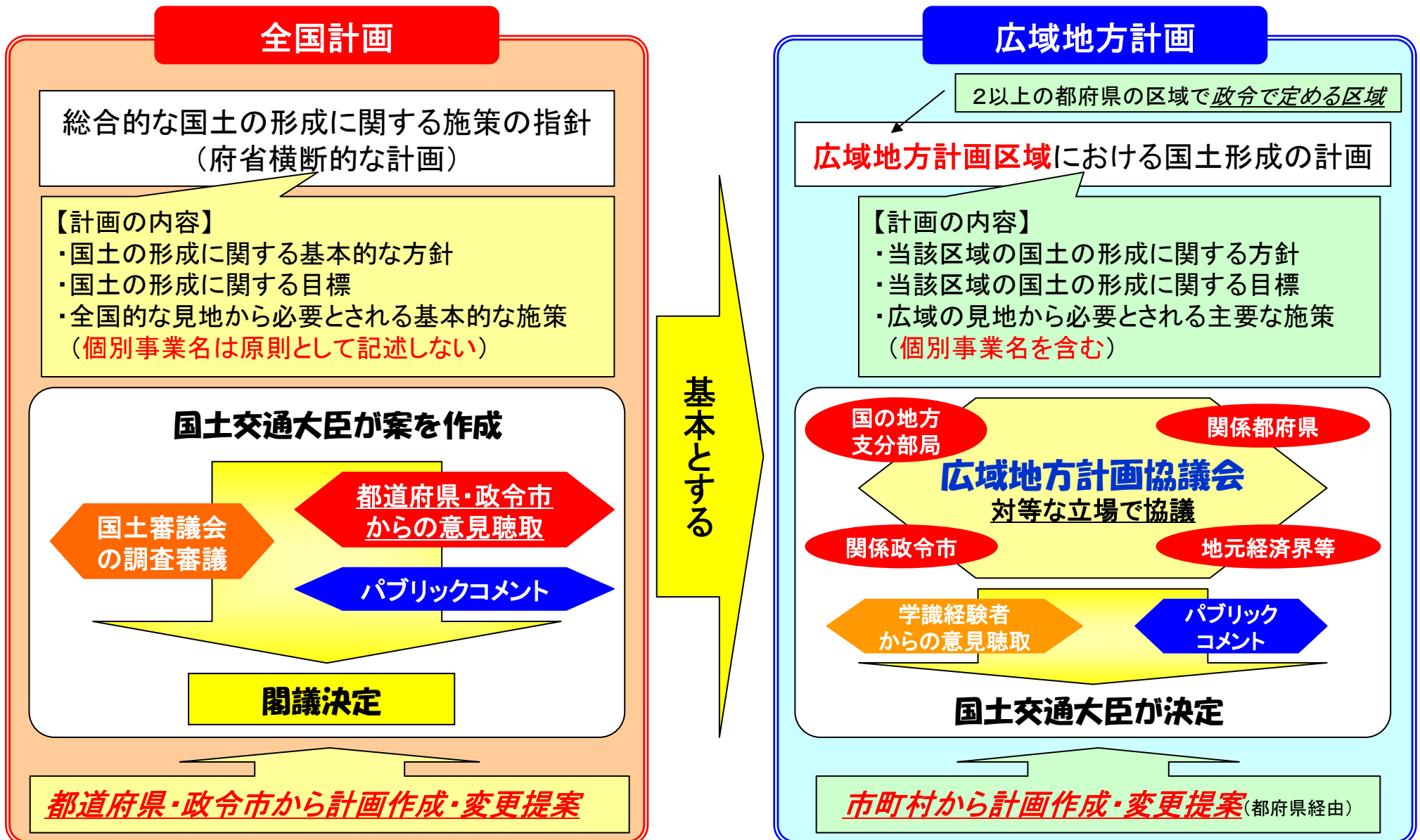
開発中心からの転換



※この他、国土利用計画との一体作成、大都市圏整備に関する計画の合理化、地方開発促進計画の廃止など、国土計画体系の簡素化・一体化を図り、国民に分かりやすい国土計画に再構築する。

2. 国土形成計画について

(2) 全国計画と広域地方計画

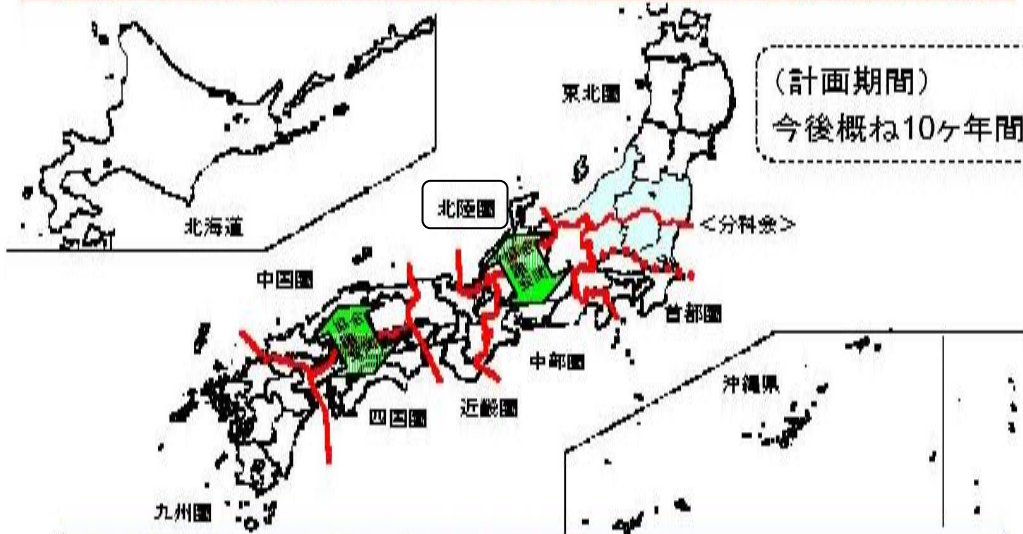


2. 国土形成計画について

(2) 全国計画と広域地方計画

新しい国土像

多様な広域ブロックが自立的に発展する国土を構築するとともに、美しく、暮らしやすい国土の形成を図る



- > 広域ブロックごとに特色ある戦略を描く
- > 各ブロックが交流・連携、相乗効果による活力
- > 各地域が相互に補い合って共生
- > 文化・伝統や個性ある景観など美しい国土の再構築

このためブロックの外に向かっては、とりわけ、

- ・ 東アジア等との交流・連携
- ・ 太平洋のみならず、日本海及び東シナ海の活用

ブロックの内部では、

- ・ 成長エンジンとなる都市・産業の強化
- ・ 各地域が連携、相互補完
- ・ 地域の総合力を結集し、安心して暮らせる生活圏域を形成

広域地方計画区域の考え方

- 自然、経済、社会、文化等において密接な関係が相当程度認められる区域
- 二以上の都府県の区域（都府県の区域は分割しない）
- 一体として総合的な国土の形成を推進する必要がある区域
- 北海道及び沖縄県を除く45都府県を重複なく、隙間なく、多くとも10程度の区域に大括りに区分

北陸圏及び中部圏並びに中国圏及び四国圏においては、

- ①各々の広域地方計画協議会の関係構成員からなる合同協議会を設置し、日本海から太平洋にわたる発展の全体構想とともに、区域に跨る共通課題に関して協議を行い、
- ②この協議に基づき、当該全体構想や共通課題につき各々の広域地方計画の内容として共通に記述し、それぞれの取組を進める



北陸圏広域地方計画区域

富山県、石川県、福井県の区域を一体とした区域

北陸圏の概要

北陸圏は、人口は約310万人に過ぎないが、域内総生産約13兆円とアイルランドやニュージーランドと同程度の経済規模を有し、複数の人口30万人以上の都市がある。また、国際定期便が就航する空港と一定規模の国際海上コンテナを取り扱う港湾をそれぞれ複数有しているほか、日本海側有数の産業集積を持っている。さらに、経済社会活動や住民意識の面で強い結びつきがみられ、県境を超える広域連携の取組実績もみられるなど、確固たるまとまりを有している。

3. 全国計画について

(1) 全国計画の基本的考え方

全国計画の基本的考え方

時代の潮流と国土政策上の課題

<経済社会情勢の大転換>

- ・本格的な人口減少社会の到来、高齢化の進展
- ・グローバル化と東アジアの経済発展
- ・情報通信技術の発達

<国民の価値観の変化・多様化>

- ・安全・安心、地球環境、美しさや文化に対する国民意識の高まり
- ・ライフスタイルの多様化、「公」の役割を果たす主体の成長

<国土をめぐる状況>

- 一極一軸型国土構造の状況
- 地域自立的発展へ環境の進展
- 人口減少等と国土のあり方の再構築の必要

新時代の国土構造の構築

<新しい国土像> 「多様な広域ブロックが自立的に発展する国土を構築するとともに、美しく、暮らしやすい国土の形成を図る」

<自立的な広域ブロック形成に向けた国と地方との協働> <計画期間> 今後概ね10ヶ年間

新しい国土像実現のための戦略的目標

- (1) 東アジアとの円滑な交流・連携 ・産業の強化 ・文化、人材の交流 ・アジアに開かれた国土基盤形成
- (2) 持続可能な地域の形成 ・暮らしやすい都市圏、農山漁村 ・地域資源を活かす ・地域間交流、連携
- (3) 災害に強いしなやかな国土の形成 ・災害対策の推進 ・災害に強い国土構造へ
- (4) 美しい国土の管理と継承 ・循環と共生 ・流域圏、水循環系管理 ・海域の適正利用と保全 魅力溢れる国土
- (5) 「新たな公」を基軸とする地域づくり（横断的視点） ・民間主体の発意、活動 ・自助努力による地域づくり

3. 全国計画について

(2) 新しい国土像実現のための戦略的目標

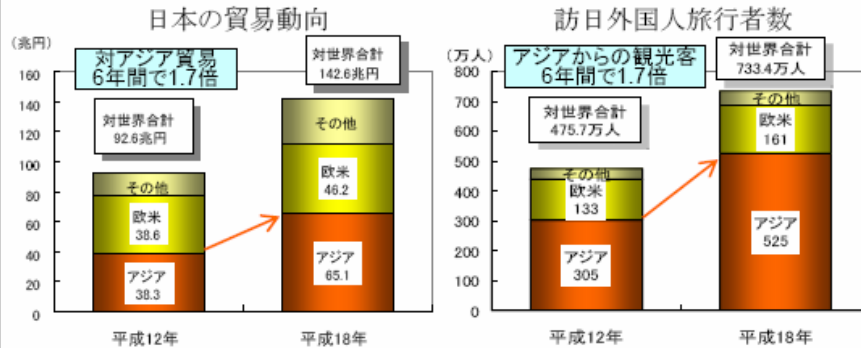
新しい国土像実現のための戦略的目標 ①

＜グローバル化や人口減少に対応する国土の形成＞

東アジアとの円滑な交流・連携

広域ブロックが東アジアの各地域と直接交流・連携し、アジアの成長のダイナミズムを取り込んでいく

- ・東アジアの市場をにらんだ企業の新しい発展戦略
- ・観光立国の実現
- ・陸海空にわたる交通・情報通信ネットワークの形成



広域的な観光連携による外国人観光客誘致



持続可能な地域の形成

人口減少下においても、地域力(地域の総合力)の結集、地域間の交流・連携により、魅力的で質の高い生活環境を維持していく

- ・集約型都市構造への転換
- ・医療等の機能維持など広域的対応
- ・地域雇用に密接する産業の活性化
- ・美しく暮らしやすい農山漁村の形成
- ・二地域居住、外部人材の活用



救急医療を支える高速道路の緊急出入口(青森市)

地域資源を活かした産業の活性化(山形県)



山形 カロツツェリア・プロジェクト
・県内の優れた職人技術による世界に通用する山形ブランドの商品開発

二地域居住の情報プラットフォーム(平成19年11月試行運用開始)



道の駅等を活用した交流・連携の核となる場(熊本県小国町)



3. 全国計画について

(2) 新しい国土像実現のための戦略的目標

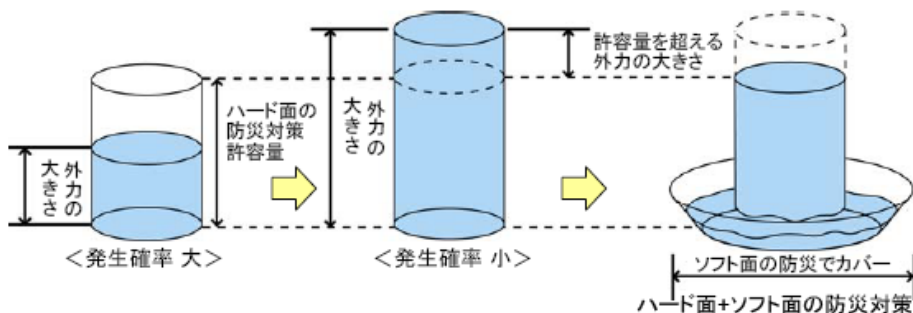
新しい国土像実現のための戦略的目標 ②

<安全で美しい国土の再構築と継承>

災害に強いしなやかな国土の形成

減災の観点も重視した災害対策や災害に強い国土構造への再構築を進め、安全で安心した生活を保障していく

- ・ハード・ソフト一体となった総合的な災害対策の推進
- ・災害に強い国土利用への誘導
- ・交通・通信網等の迂回ルート等の余裕性
- ・避難誘導体制の充実など地域防災力の強化



美しい国土の管理と継承

美しい国土を守り、次世代へと継承するため、国土を形づくる各種資源を適切に管理、回復

- ・健全な物質循環と生態系の維持・形成
- ・海域の適正な利用・保全
- ・個性豊かな地域文化の継承と創造
- ・国土の国民的経営の取組

「国土の国民的経営」の取組事例

多様な活動者の育成



地域全体で農地等の保全・管理 (栃木県河内町)

国土管理への参加手法の多様化



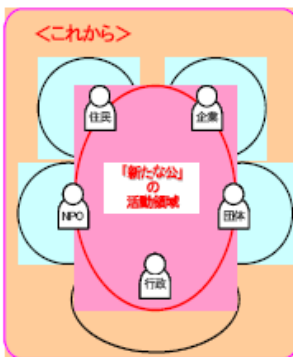
間伐材を活用したバッグ (高知県馬路村)

<4つの戦略的目標を推進するための横断的視点>

「新たな公」を基軸とする地域づくり

多様な主体の参画を、地域の課題の解決やきめ細かなサービスの供給につなげる

- ・地縁型コミュニティ、NPO、企業、行政等の協働による居住環境整備等
- ・地域の発意・活動による地域資源の発掘・活用等
- ・維持・存続が危ぶまれる集落への目配りと暮らしの将来像の合意形成



従来の私の領域で 公共的価値を含む活動



空き店舗を託児所に活用した中心市街地活性化 (高知市)

公と私の中間的な領域で 新たに担う活動



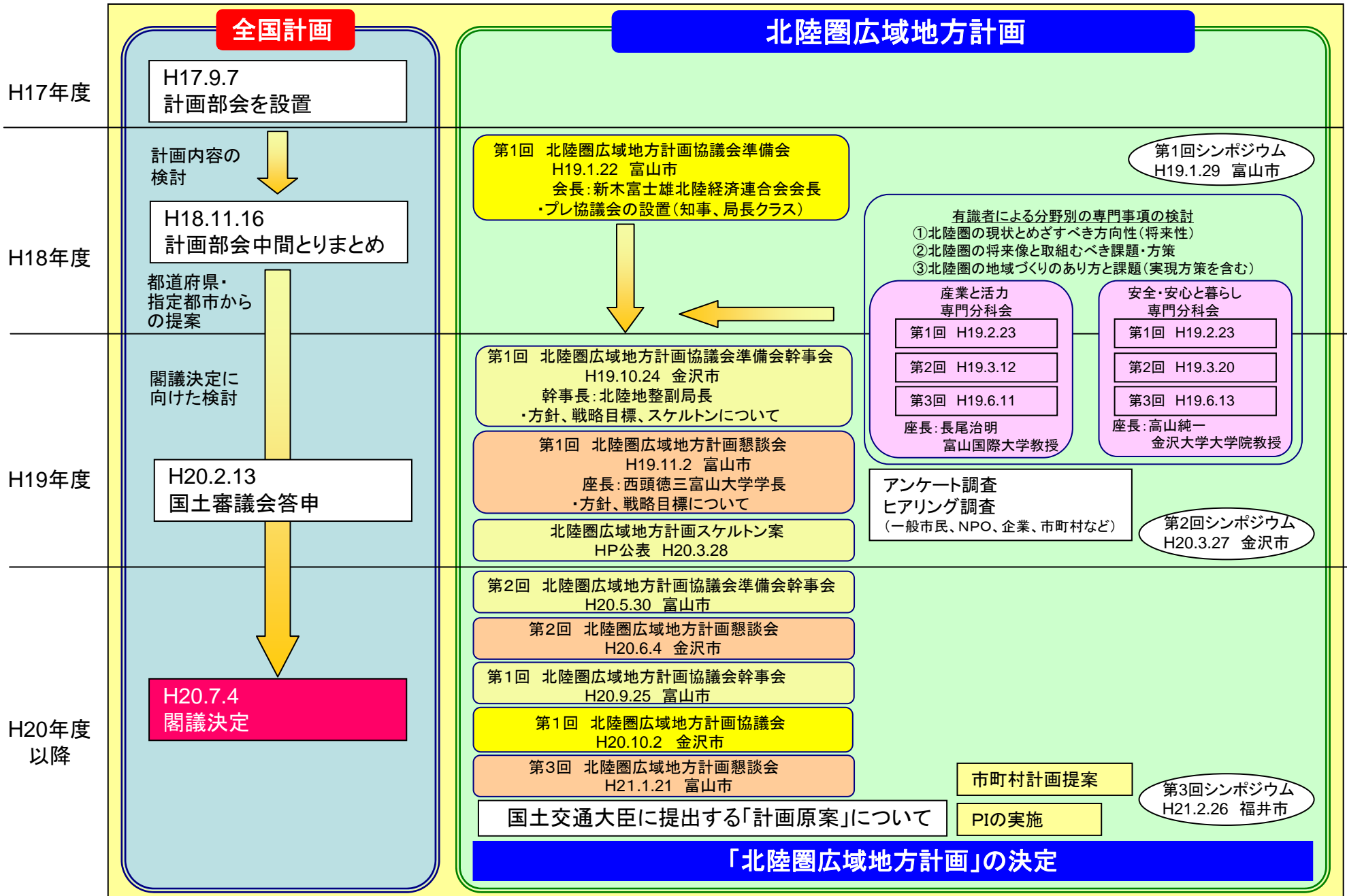
NPO等による過疎地有償運送 (長野県中川村)

従来の公の領域で 民間が主体的に担う活動

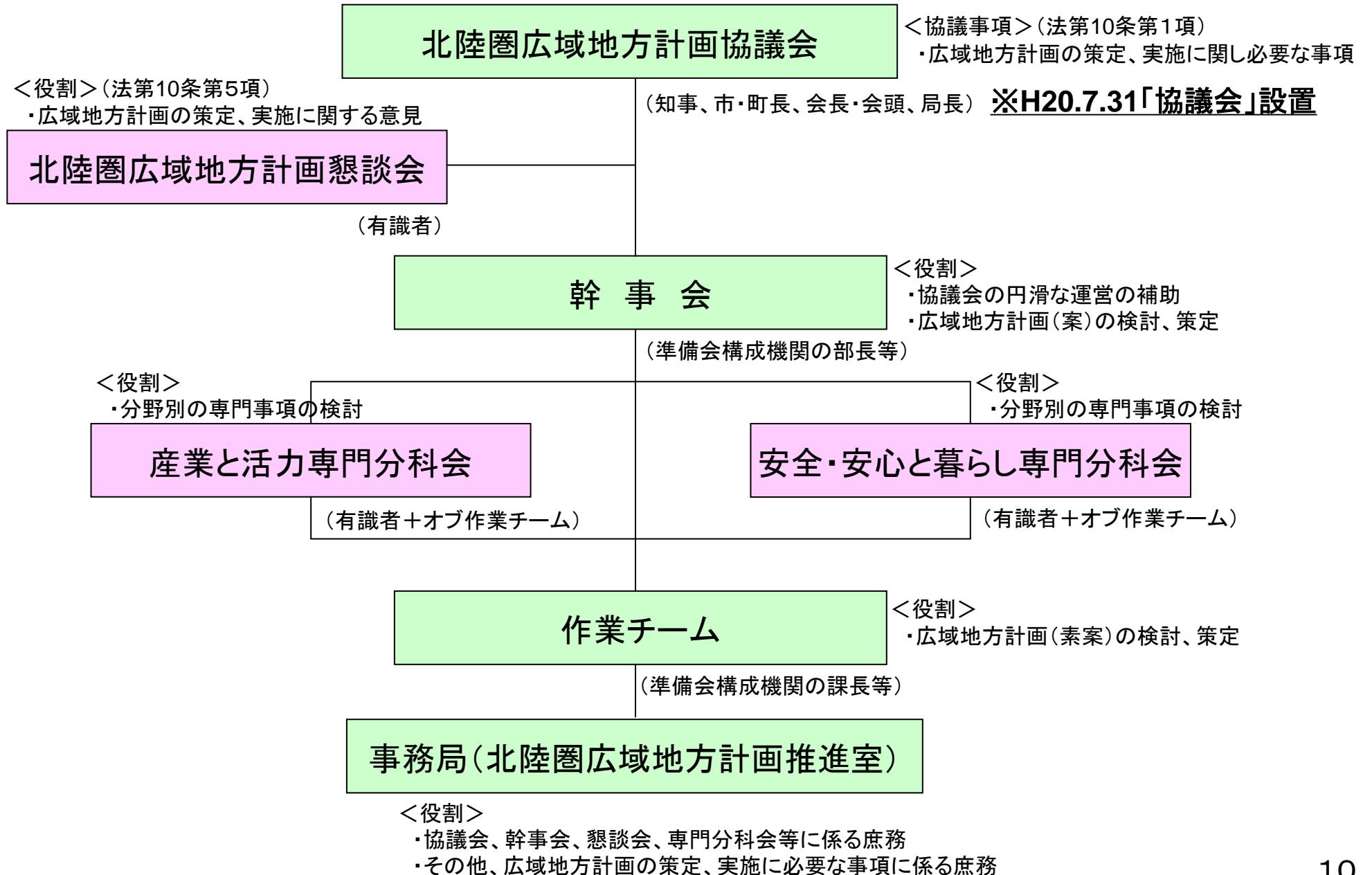


市民との協働による河川敷の清掃活動 (熊本県白川)

4. 北陸圏広域地方計画について (1) 策定に向けた取り組み



4. 北陸圏広域地方計画について (2) 策定体制



4. 北陸圏広域地方計画について

(3) 北陸圏広域地方計画協議会構成員

| 地方公共団体 | | 経済界 | 国の地方行政機関 |
|--|--|--|--|
| 府県 | 市町村 | | |
| 富山県知事 石川県知事 福井県知事 新潟県知事 長野県知事 岐阜県知事 滋賀県知事 京都府知事 | 富山市長（富山県市長会長） 朝日町長（富山県町村会長） 金沢市長（石川県市長会長） 津幡町長（石川県町長会長） 福井市長（福井県市長会長） 池田町長（福井県町村会長） | ◎北陸経済連合会会長 富山県商工会議所連合会会長 ○石川県商工会議所連合会会頭 福井県商工会議所連合会会頭 | 警察庁 中部管区警察局長 総務省 北陸総合通信局長 財務省 北陸財務局長 厚生労働省 東海北陸厚生局長 厚生労働省 近畿厚生局長 農林水産省 北陸農政局長 農林水産省 中部森林管理局長 農林水産省 近畿中国森林管理局長 経済産業省 中部経済産業局長 経済産業省 近畿経済産業局長 国土交通省 北陸地方整備局長 国土交通省 中部地方整備局長 国土交通省 近畿地方整備局長 国土交通省 北陸信越運輸局長 国土交通省 中部運輸局長 国土交通省 大阪航空局長 国土交通省 第八管区海上保安本部長 国土交通省 第九管区海上保安本部長 環境省 中部地方環境事務所長 |